

載文を原文のまま掲載しなければならないと公職選挙法にある。

選挙公報とは別に、視覚障害者へ「選挙のお知らせ版」などの発行が可能か、また候補者の経歴・政見などの掲載文の内容を、選挙の公平さを確保しながら、点字・音訳できるか、関係団体と協議する。

次の市議会議員の一般選挙には、選挙情報の提供ができるように取り組みたい。

### 市長の思い描く行財政改革

**問** 市長の目指す理想の行政像に到達するために、解消・解決しなければならない問題点を3点挙げよ。

**答** 本市の行財政改革の理念は「市民ニーズにフィットした形で、最小の経費で最大の住民福祉を実現する」ことだ。

この理念を実現するため、今後、解消・解決しなければならない問題点は①戦後肥大化した行政を適切な官民分担によって、簡素で効率的、効果的な形に再構築し、「コンパクトな自治体」をつくっていくこと②新しい公共問題を解決するため、各種地域団体やNPO等の育成とネットワーク化を図ることで、市民協働の行政をより一層推進すること③行政サービス提供のやり方を改善することにより費用対効果を向上させることだ。

### 県事業負担金の見直し

**問** 県の公共事業費の一部を市町村に負担させる「県事業負担金」の見直し状況は。

**答** 県事業負担金のあり方を見直すように、再三、岡山県に求めており、平成21年度も要望書を提出している。また、本市を含め県内各都市が歩調を合わせ、

岡山県市長会より県知事へ同様の要望をしている。

現在、県から具体的な見直し

の方針は聞いていないが、今後も引き続き強く要望していきたい。

## 教育・農業



来春オープン予定の体験学習施設

### 西大寺地区の図書館機能を充実

**問** (仮称)西大寺南ふれあい公園の体験学習施設のオープンに合わせて図書館の機能を充実するとあるが、具体的にどのような策を講じるのか。

**答** 体験学習施設は、緑化推進の拠点にすると同時に、図書館機能の充実も図っていく。

従来の西大寺図書館と比べて、面積は275㎡から約800㎡に、自然や環境関連などの書籍も充実させ、蔵書を約5万冊から約6万冊に拡充し、閲覧スペースも確保できる見込みだ。

### 速やかな電気柵等の設置でイノシシ被害防止へ

**問** イノシシ対策用の電気柵やトタン柵の整備は、緊急設置できるようにするべきでは。

**答** これまでは県の事業を活用してきており、予算措置や予算執行に制限があった。

しかし、平成21年度より、新たに岡山市地域鳥獣被害防止対

策協議会で、国の事業を活用して電気柵等の施設整備ができるようになり、要望が出されれば、対応の検討が可能となったので、地域の要望に応じてできるだけ柔軟な対応に努めたい。

### 「弁当の日」で食育推進を

**問** 食育推進のため本市でも、給食の代わりに生徒が自分で作った弁当を持参する日を定める「弁当の日」に取り組んでは。

**答** 本市では、家庭科や保健体育の授業での栄養バランスや規則正しい食生活などの指導とともに、豆腐作りや野菜作りなどの体験的な活動を実施しており、小学校では遠足の弁当作りにチャレンジするなどの事例もある。

こうした取り組みを学校栄養職員や地域と連携して行うことで、食事の重要性や食文化への理解、食事に対する感謝の気持ちをより一層確かなものにしていきたい。